



仙台うみの杜水族館  
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

<報道資料>  
報資-18-12  
2018年10月

仙台うみの杜水族館

「アカハナグマ」・「グリーンイグアナ」登場！

新「アマゾンコーナー」  
**The Amazon Life**

～水辺の生きものたち～

【 2018年10月13日（土） 】

水槽を飛び出し、生きものたちと距離が近づく  
新展示エリアとしてリニューアル！！



水槽を飛び出した行動展示などが楽しめるリニューアルエリア

お客さまのお問い合わせ

『仙台うみの杜水族館』  
TEL: 022-355-2222  
<http://www.uminomori.jp>

Seibu Group  
でかける人を、ほほえむ人へ。



仙台うみの杜水族館  
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

## \\ 「The Amazon Life」魅せるポイント //

海と人、水と人との、新しいつながりを「うみだす」水族館、『仙台うみの杜水族館』では、2階「世界のうみ」のアメリカコーナーをリニューアルし、水槽を飛び出した行動展示や、生きものの生活環境を再現するなど、「魅せる展示」にとことんこだわった新体験エリア「The Amazon Life ～水辺の生きものたち～」をオープンいたします。空間を立体的に演出し、ジャングルの水辺で生きものたちに出会うような臨場感を創り出します。「アカハナグマ」や「グリーンイグアナ」などの亜熱帯地域に生息する生きものが新たになかま入り。手を伸ばせば届くような距離感で、生態や環境を追求した「魅せる展示」を展開いたします。

### 1、水槽を飛び出した行動展示

「The Amazon Life ～水辺の生きものたち～」には、新たな生きものたちが登場します。その1つが、南米から亜熱帯地域に生息する、木登りが得意な「アカハナグマ」。ピラルクなどアマゾン川の魚たちが泳ぐ水槽上部に多数の木を配置し、その上を自由に、活発に行動する「アカハナグマ」を見ることができます。

また、水槽を超えて観覧エリアを渡る「吊り橋」を設置することで、「アカハナグマ」がお客さまの頭上を行き来する行動展示で、生きものたちの生息エリアに足を踏み入れているような感覚が楽しめます。



もうひとつの新しいなかまは、「グリーンイグアナ」。ワイルドな風貌と裏腹に静かに鎮座する「グリーンイグアナ」の魅力を伝えるために、展示エリアの仕切りを極力なくし、手を伸ばせば届いてしまうほどの臨場感にこだわりました。息遣いがわかるほどの距離感で、水槽越しでは体験できないドキッ！！とする迫力をお楽しみいただけます。





仙台うみの杜水族館  
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

## 2、生きものの生活環境を再現

「The Amazon Life ～水辺の生きものたち～」の天窓から射し込む自然光を活かし、木々の間から木漏れ日がさすような空間演出と川や鳥、虫たちの音の演出を加え、アマゾンの生活環境を再現した「魅せる展示」を行います。

## 3、お客さまと生きものとの距離を縮める「魅せる展示」

生きものとお客さまが楽しめる「魅せる展示」の一環として、手を伸ばせば届いてしまうような距離感での展示だけでなく、「アカハナグマのお散歩タイム」や、お客さまご自身の手で直接餌やり体験ができる「ハンドフィード」も、今後実施してまいります。

## 4、アマゾン川水槽の魅力もUP！

既存のアマゾン川水槽にもシルバーアロワナやナマズのなかまを新たに搬入し、魅力アップを行います。



## 「アカハナグマ」と「グリーンイグアナ」

### 「アカハナグマ」

特徴：

長い爪と強い前肢は、高いところによじ登ったり、餌を採ったりするのに使用する。長い鼻をくぼみにつつこみ餌を探すのが特徴。

生息域：

コロンビア、アルゼンチン、アンデス山脈東側の森林



### 「グリーンイグアナ」

特徴：

指先に爪が発達していて、木登りが得意。尾が長く、木の上でバランスをとるのに役立つ。背中中央には首から尾にかけてたてがみ状の突起があるのが特徴。

生息域：

メキシコ南部、南アメリカのパラグアイ







仙台うみの杜水族館  
SENDAI UMINO-MORI AQUARIUM

もっと！水族館へ。

## 「魅せる水族館」プロジェクト

開業4年目を迎えた「仙台うみの杜水族館」は、「魅せる水族館」をコンセプトに、「美しさ・環境と生態・行動・エンターテインメント・季節感」など、今まで以上に「魅せ方」にこだわった展示・今まで以上に「魅了する」展示を行い、お客さまに感動をお届けしてまいります。

様々なポイントで “見せるから魅せる” へ

### ≫美しさを追求した「魅せる展示」

水槽内の展示生物を、レイアウト・照明効果などによって、より美しく彩ります。

### ≫環境、生態を追求した「魅せる展示」

生物や環境そのものを追求した展示で、自然の素晴らしさを伝えます。

### ≫行動を追求した「魅せる展示」

バリエーション豊富な行動展示によって生物の魅力をわかりやすく伝えます。

### ≫エンタメを追求した「魅せる展示」

生きものたちと出演者がパフォーマーとなって館内全体を盛り上げていきます。

### ≫パフォーマンス、水槽のシーズナル演出による「魅せる展示」

季節ごとに水槽展示、パフォーマンス演出に可変性を持たせ、お客さまにワクワクを！

もっと！水族館へ。

今回の秋のイベントでは、つぶらな瞳で見つめる愛くるしいツメナシカワウソ。バブルリングをプカプカと出す好奇心旺盛なイロワケイルカ、トコトコと歩く姿がとても可愛いペンギンなど、生きものたちの「かわいさ」、「すごさ」、「コミカルさ」を「魅力的」に伝えることで、“もっとドキドキできる。” “もっとワクワクできる。” “もっと出会いのある。” “もっと感動のある。” 水族館として、お客さまを魅了してまいります